

# **個別事業説明書【PR版】**

**教育委員会**



# 1 えひめ県立高校教育改革事業(総括)

令和8年2月13日に文部科学省が策定した「高校教育改革に関する基本方針(グランドデザイン)」を踏まえ、知事部局、地域、大学及び産業界と連携・協働し、令和8年度中に「えひめ県立高校教育改革実行計画」を策定するとともに、改革先導拠点の施設・設備の整備に向けた事前環境の整備を行う。

お問い合わせ先  
教育委員会事務局管理部  
教育総務課施設厚生室  
(089-912-2915)  
教育委員会事務局指導部  
高校教育課  
(089-912-2950)

指標	施策	3 若者が活躍できる環境の整備	現状値	84.1% (R6年度)
	KGI	県立高校の生徒の県内企業の認知度	目標値	80.0% (R8年度)
指標	細施策	3-4 地域を担う人材の育成	現状値	77.7% (R7年度)
	KGI	県立高校新規卒業者の就職者のうち県内就職率	目標値	84.0% (R8年度)

事業イメージ	KPI	えひめ県立高校教育改革実行計画の策定進捗率	現状値	-
			目標値	100% (R8年度)
		改革先導拠点における事前環境整備の進捗率	現状値	-
			目標値	100% (R8年度)

### 国の高校教育改革に関する基本方針(グランドデザイン)

〈背景〉デジタル技術の発展や少子高齢化、生産年齢人口減少、地方の過疎化  
⇒2040年 労働力需給ギャップが発生(事務職の余剰、理系人材の不足など)

〈高校改革の方向性(3つの視点)〉  
①AIに代替されない能力・個性の伸長 ②地域の経済・社会を支える人材育成 ③多様な学びの保障

**県立高校が、「イノベーションを興す力を底上げする起点」としての役割を果たすことを目指す。**  
⇒各都道府県において、**高校教育改革実行計画**を策定し、高校改革を着実に進める。

7年度 国グランドデザイン策定    **8年度 県実行計画策定**    9年度 国：交付金等の構築以降 県：実行計画の推進

**改革先導拠点(4校)** ※国へ申請中 6月下旬採択予定  
実行計画策定に先立ち、グランドデザインに沿ったパイロットケースとして**改革先導拠点**を創出  
※産業イノベーション人材育成等に資する高等学校教育改革促進事業(R7国補正予算)

類型	改革先導拠点	人材育成の方向性	施設整備
〈類型1〉 アドバンスト・エッセンシャルワーカー等育成	今治工業高校	造船業における高度専門職人材の育成	(新設) 造船に係る実験・実習棟、多機能型学習・宿泊施設
	宇和島水産高校	水産業における高度専門職人材の育成	(新設) 養殖・加工・販売を一貫して学ぶための実習棟
〈類型2〉 理数系人材育成	松山中央高校	国際性を備えた理数系人材、デジタル人材、看護人材の育成	(改修) 探究的な学びの促進のための図書館改修、高度な実験環境を備えた実験ラボ等を整備
〈類型3〉 多様な学習ニーズに対応した教育機会の確保	北条清新高校	社会の課題を主体的に探究・解決できる人材の育成	(改修) 障がいのある生徒等の支援のためトイレをバリアフリー化、既存教室を通級教室やサポートルームに改修

## 事業概要

1 えひめ県立高校教育改革推進事業費(ソフト) 14,685千円

(1) えひめ県立高校教育改革実行計画の策定 14,685千円  
国のグランドデザインを踏まえ、関係者等と連携・協働し、実効性の高い計画を策定。(教育コンサルタントへの委託を想定)



2 えひめ県立高校教育改革校舎等整備事業費(ハード) 118,612千円

(1) 新校舎建築にかかる基本計画策定業務 72,985千円  
9年度からデザインビルド方式による校舎等の建築を円滑に進めるため、8年度中に学校の教育方針、教育環境、敷地条件等を踏まえた基本計画を策定。(設計コンサルタントへの委託を想定)  
▶今治工業高校 31,301千円 ▶宇和島水産高校 41,684千円

(2) 既設建物等の解体 45,627千円  
9年度から新校舎の建築を開始するため、建築予定地の施設を解体。  
▶今治工業高校 39,520千円 ▶宇和島水産高校 6,107千円

区分	R8年度	R9年度	R10年度
基本計画策定	7~12月		
解体工事		10~3月	
デザインビルド新築設計・工事	業者選定	設計	工事
改修工事・備品発注			